

市民に親しまれ愛される会『都留さつき愛好会』

私達の都留さつき愛好会は、

①さつきを愛し、さつきづくりを通して、市民に親しまれる会とする

②この会は、すべて奉仕的精神性をもつて運営し合う

③この会の行動は、すべて全会員の合意によって行う

④この会に入会を認めるときは、全会員の合意による

⑤この会よりの退会は、退会希望者の意志によりいつでも自由である

と、こんな「約束」とを掲げて、昭和五十二年四月に発足、早くも二十三年を送ることができました。

この間、「さつき展」も二十三回を数え、会場も個人の家から立派な会

場「富士女性センター」に移させて

いただき、ここでの開催も七回を

送ることができました。また、市

役所ロビー展も十八回に及び、何

回か新聞に掲載されたり、市長さ

んから感謝状をいただくこともで

きました。その外、文化祭におい

ては、都留の盆栽会のなき後を受

けて、文化会館の一階ロビーに、

さつき・盆栽として、長年展示を

続けています。

昨年は、二月に会員みんなで、

日本盆栽展最高の権威「国風展」を

見学、秋にはさつきの本場、鹿沼

でさつきを見学したり、購入した

りと、

楽しい一日を送ることができました。

また、全国版月刊誌「さつき」に、いろいろと私達に関係する記事がたくさん掲載されました。その一つは、われらが大先輩、前田善三さんが「スーパーおじいさん」として紹介されたり、仲間の長年育ててきた立派な樹が三ヶ月にわたって掲載され、全国のさつき愛好の仲間に紹介することもできました。これらが私達の活動です。

さつきは、きれいな花はもちろん、枝先に変化の多い花を付け、私達の心を奪つて離しません。きっと皆さんのお家にも何鉢かあるかと思います。私達の会に入つて、さらに趣味を伸ばしてみませんか。あなたの会をお待ちしています。



18回を数える市役所ロビー展

生涯学習通信 生涯学習推進会議普及・啓発部会

のびのび いきいき 生涯学習

生涯学習グループの紹介

現在、都留市内において各種団体に所属し、活動している学習グループや自主的に学習しているグループを紹介します。



・民謡連盟には現在、左記の五グループが文化協会に加入して活動しています。

「弥生会」

鹿留一二九一一

上小沢

弥代子

□(43) 6219

「秀梅会都留支部」

四日市場一一二一

大野

澄子

□(43) 2825

「音和会」

朝日馬場五九三

小俣

美代子

□(48) 2112

「畠中会」

中央一一一一一

新井

松枝

□(43) 3134

忙しい毎日の生活の中で、趣味の仲間と練習をしたり、話し合うことは、私達の生活にゆとりや潤いをもたらします。

「弥生会」の活動として、毎年秋

の文化祭合同芸能大会には、日々の練習の成果を皆さんに聞いていただいたら、会員相互の親睦を図るために出演しています。

また、国民年金受給者協会芸能発表大会に出演したり、ボランティア活動の一環としてグループで、特養老人ホーム「よこぶき荘」へ慰問にうかがい、三味線伴奏で民謡を唄つて、お年寄りに聞いていただいていますが、

ホームの皆さん手拍子を打つて喜んで聞いてくださるのを見ると、私達もささやかながら「お



弥生会の皆さん

役に立てた」といきがいを感じます。民謡は、カラオケのような華やかさはありませんが、昔からそれぞれの地域に根ざした素朴であったかいものだと思っていました。そして、大きな声を出して唄うことは、ストレスをなくし「健康にも良い」と聞いています。

このようにいろいろな利点がありますが、何にも増して大きな収穫は、日ごろの練習を通して、同じ趣味を持つ、大勢の仲間ができる 것입니다。皆さんのご参加をお待ちしています。

ボランティア活動にも励む『民謡 弥生会』